

すいせん組・秋の遠足

やまもも保育所 川口 京子

秋晴れの9月30日(金)に、すいせん組(幼児クラス)で千葉市動物公園に行ってきました。

今年度は行事が出来なかったこともあり、本当に本当に待ちに待った遠足。日が近づくにつれて、毎日「明日遠足?」「動物公園あと何回寝たら行く?」と楽しみに待ちました。

なので予習も万全!毎日どんな動物がいるか写真で確認したり、動物公園にいる動物カードを見て動物を模写したりして、当日に備えていました。

待ちに待った遠足の日。9月最終日には暑い日になりましたが、子ども達は元気いっぱい。

バスに乗るのが初めての子もいて、車窓から見える景色やすれ違う車を見つけては、大興奮。いつも見ている景色もバスから友達と一緒に見るのは、違って見えたよう。

動物公園では、その日は遠足で来ている小学校や幼稚園もたくさん。駐車場にもバスがずら〜り。駐車場の端っこにこじんまりと浅井病院マイクロバスを入れて、いざ出発!園内にはバスの数よりは人が少なく感じましたが、1,000人強の子ども達がいたようです。

まずは、動物公園の最近の目玉【平原ゾーン(猛獣がいます)】から 勇ましいライオンを見ようと思ってみると…ゴロゴロと気持ちよさそうに昼寝中。子ども達からは「猫みたい」と。ネコ科ですからね。

ヒョウは、展示ガラスのギリギリを徘徊する1頭。遠くを歩いている時は怖くないけど、近づいてくると思わず後ずさり…「私たちはご飯ではありません」と心の中で唱えておきました。

他にも、ヤマアラシとハイエナの昼寝(暑いのでね)を見ながら、【小動物ゾーン】へ。御年18歳(人間で80歳)、白内障を患っているという風太君に会いに!!「多分あれが風太君でしょう」と思われる小屋で寝ているレッサーパンダを確認。他に笹を食べているレッサーパンダの姿を見て、子ども達と共に「かわいい〜」と癒されました。

そして、次のゾーンへと行くかと思われましたが、朝から楽しみにしていたお弁当タイム(これがメインと言っても過言ではない!)。ドングリの木の下で、お母さんが作ってくれた美味しいお弁当のお披露目会。いつも給食と一緒に食べてるけど、みんな違った物を食べているのも楽しい!「から揚げ、同じだね」「デザートなかな〜」と話しながら、お弁当を楽しみました。



心も体もエネルギー満タンにして、午後の見学スタート。

今年子ども達は鳥類に興味あり(園庭で鳩の巣を観察していることもあるのかな?)。オニオオハシ・カラフトフクロウ・ハシビロコウ・フラミンゴ・カンムリヅルなどを見学。動物科学館内で特に人気のオニオオハシを見つけて子ども大興奮。フラミンゴ2羽が頭を寄せ合ってハートの形になっている姿を子ども達がみつけて「映え～」と大人が大興奮。フクロウの首の可動域を真似して転びそうになる子ども達。ハシビロコウとのにらめっこ。鳥類を存分に堪能。

他にもゴリラのモンタの貫禄ある座り姿に怖すぎてちょっと泣いてしまったり、キリンの舌が黒いことに驚いたり、カンガルーの跳躍(8m)と立ち幅跳び競争をしたりと、たくさんの動物と触れ合ってきました。歩き疲れた子ども達はバスの中ではぐっすりzzz...

帰ってきて、「遠足楽しかったね～」としみじみ噛みしめ、動物の写真を見ながら楽しかったことや動物の話で盛り上がっていました。「また明日行こうね～」と言っている子も...うん、また来年ね。

